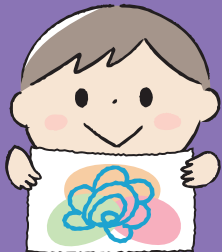


はじいて、**染**めて、 **絵**を作ろう!



ろうが水をはじく仕組みを使った、ろうけつ染という染め方があります。今からちょうど100年前に生まれた芥川(間所)紗織さんは、このやり方で、あざやかな絵をたくさん描きました。なぜ絵具ではなく、染め物で表そうとしたのでしょうか。美術館の作品も参考にしながら、ろうそくを使って模様を染め抜く体験をして、その良さを見つけてみましょう。

日時 2024年8月24日(土)、8月25日(日) **対象** 小中学生 (保護者の同伴はご遠慮ください)
【午前】10:00~11:45 【午後】13:45~15:30 ※内容はいずれの回も同じです。

定員 各回30名(先着順) **参加費** 200円 **講師** 桂川美帆 (テキスタイルアーティスト)

- ※申込時に取得した個人情報は、本イベントに関する連絡のみに使用します。
- ※美術館の事業記録として、写真撮影等を行い、活動の様子をホームページ等で紹介することがあります。
- ※手話通訳・要約筆記などサポートを必要とする方は、申込時にお知らせください。
- ※キャンセル待ちの受付はありません。

申込方法 名古屋市電子申請サービス(<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>)にアクセスし、“名古屋市美術館”で検索、ご応募ください。1口1名まで応募可、重複応募はご遠慮ください。
申込開始日:2024年7月20日(土)午前9:00~ ※先着順、定員に達し次第受付終了



芥川(間所)紗織《古事記より》1957年 染色・綿布 172.0×660.0cm 名古屋市美術館蔵

お問い合わせ先 名古屋市美術館(名古屋市中区栄二丁目17-25 芸術と科学の杜・白川公園内)
公式HP <https://art-museum.city.nagoya.jp/> 電話 052-212-0001 FAX 052-212-0005

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」下車、5番出口から南へ徒歩8分
地下鉄鶴舞線「大須観音駅」下車、2番出口から北へ徒歩7分
地下鉄名城線「矢場町駅」下車、4番出口から西へ徒歩10分